



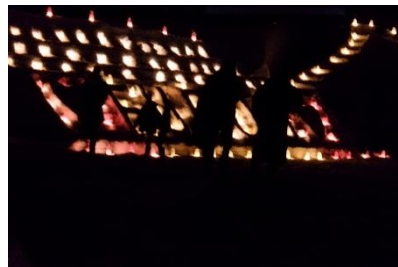
～灯の回廊 不動ミニキャンドルロード～

名立区の冬を彩るイベント「灯の回廊 不動ミニキャンドルロード」が2月27日開催されました。

昨年は記録的な少雪で規模を縮小して開催されましたが、今年は雪の心配も、また当日は朝から青空で天候の心配もなく、不動町内のみなさんと約120名の多くのボランティアが協力して、五輪マークや名五美ちゃん雪像などのほか、県道の両脇には“キャンドルロード”の雪洞が作られました。



約3,600本のキャンドルに灯が点された夜はさすがに冷え込みましたが、来場されたみなさんは揺らめくキャンドルの幻想的な光の世界にいつとき寒さを忘れひたっていました。



♪お雛さま巡りウォーキング～コンサート♪



不動地区の雪景色とは対照的に名立大町地区はすっかり雪が消えて春模様です。そんな穏やかな陽光を受けながら、6ヶ所を歩いて回る“お雛さまウォーキング・コンサート”が2月28日に行われました。



昨年、名立地区公民館に2組のお雛さまを展示した後に3組のお雛さまの寄贈があり、今年は名立大町自治会の取り組みに名立区住民福祉会、社協名立支所と当会も参加し、名立大町自治会5町内に1ヶ所ずつ展示させていただきました。



わが子の健やかな成長を願い、大切に守られてきたお雛さまをご寄贈いただいた方々、そして、1ヶ月もの長い間、お雛さまの展示にご協力をいただいた方々に改めてお礼申し上げます。

6組のお雛さまは顔もお姿もそれぞれ個性があり、ずっと眺めていても飽きることはありませんが、40年前後の“長い眠り”から目覚めてみれば、昭和から一気に令和の時代です。きっとビックリされているでしょうね。

そして、今年また新たに2組のお雛さまをご寄贈いただき、

ろばた館に展示させていただきました。

来年は8組以上の“大家族”になりますが、厳しい冬を乗り越えた後にまたどこかで“再会”できることを楽しみに待ちたいと思います。



3月1日 名立区老人クラブ連合会
「教養講座」(ろばた館)

ひと足早い開花！

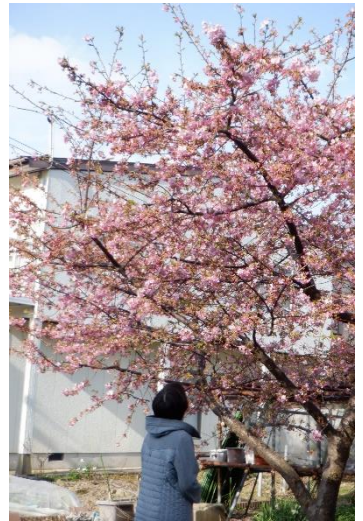
14日、東京では桜の開花宣言がありました。観測史上最も早かった昨年と同じで、平年より12日早い…とのことですし、高田城址公園の見ごろは4月初旬との予報です。

そんな予報をあざ笑うかのように(!?)すでに名立でも開花している桜があります！

仲町の橋本南夫さんの裏庭に咲いている河津桜です。

本号がお手元に届くころには盛りを少し過ぎているかもしれませんが、近くに行かれることがありましたらどうぞご覧ください。

こんなふうみなさんのお薦めする名立の桜名所がありましたらお知らせください。みなさんからの情報をいただき『名立・桜マップ』を作りたいと思います。



ご卒業おめでとうございます

3月3日、名立中学校では第42回卒業証書授与式が執り行われ、12名のみなさん(「二十四の瞳」だ!)が新たな旅立ち日の日を迎えられました。

新型コロナウイルス感染症対応のため、一度しかない中学3年生という一年間を様々な制約の中でもしっかりと過ごしてきたことは今後のみなさんの人生にきっと大きな自信となるはずですよ。



実は今回卒業を迎えられたみなさんは、昨年11月に開催された「2020福祉の名立(まち)づくりフェスタ・若者会議」に参加していただき、「どんな名立に暮らしたいか」「どんな名立だったら…」など、名立の現状や未来について中学生の視点で多くの考えや願い、想いなどを語ってくれました。将来、みなさんが大人になったとき、“あの日、あのとき”に思い描いた「理想の名立」になっているでしょうか。

高校進学を経て、その後の進学・就職でふるさとを離れたときに、みなさんが想う「戻ってきたい名立」・「住み続けたい名立」を目指し、わたしたちはみんなで作った「名立まちづくり計画」をみんなと一緒に進めていきます。

これからみなさんの一人ひとりがそれぞれの新しい世界で多くの人と出会い、様々な刺激を受けることになるでしょう。その中で「新しい名立」を創るきっかけやヒントが見つかるかもしれません。

名立まちづくり協議会では、これからも‘若者’の意見や想いなどを聴きながら、若いチカラを発揮できるようなまちづくりを進めていきたいと思っています。

なにごとにも臆することなく、明日にはばたけ…名立っ子たちよ！



【編集・発行】 名立まちづくり協議会 会長 三浦 元二
上越市名立区名立大町 200-1(名立地区公民館内)
担当:金子 僚子、石井 三千代
☎:025-537-2182 FAX:025-546-7041 ✉:matikyo-nadati@bz04.plala.or.jp